

**財務省第9入札等監視委員会  
平成29年度第2回定例会議議事概要**

開催日及び場所	平成29年12月13日（水） 大阪合同庁舎第三号館 会議室	
委員	委員 尾崎 雅俊（辰野・尾崎・藤井法律事務所・弁護士） 委員 中務 裕之（中務公認会計士・税理士事務所長 公認会計士） 委員 伊勢田道仁（関西学院大学法学部 教授）	
審議対象期間	平成29年7月1日（土）から平成29年9月30日（土）まで	
抽出案件	4件	（備考）
競争入札（公共工事）	1件	契約件名： 監視艇係留施設整備及び原状回復工事 契約相手方： 株式会社ヤマテック （法人番号 2130001044139） 契約金額： 9,180,000円 契約締結日： 平成29年8月8日 担当部局： 大阪税関
随意契約（公共工事）	—	
競争入札（物品役務等）	3件	契約件名： 阿倍野第2合同宿舎エレベータ改修工事 契約相手方： フジテック株式会社近畿統括本部 （法人番号 3160001009212） 契約金額： 15,768,000円 契約締結日： 平成29年9月5日 担当部局： 近畿財務局
		契約件名： 監視艇「おき」維持修繕工事 契約相手方： 美保船渠造船有限会社 （法人番号 8280002002760） 契約金額： 5,832,000円 契約締結日： 平成29年8月9日 担当部局： 神戸税関
		契約件名： 確定申告コールセンターにおけるオペレーター用の会場借上げ 契約相手方： アジア太平洋トレードセンター株式会社 （法人番号 3120001030205） 契約金額： 10,639,590円 契約締結日： 平成29年8月21日 担当部局： 大阪国税局
随意契約（物品役務等）	—	
応札（応募）業者数1者関連	3件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・阿倍野第2合同宿舎エレベータ改修工事</li> <li>・監視艇「おき」維持修繕工事</li> <li>・確定申告コールセンターにおけるオペレーター用の会場借上げ</li> </ul>
委員からの意見・質問、それに対する回答等	下記のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p> <b>契約件名：</b> 阿倍野第2合同宿舎エレベータ  <b>改修工事</b>  <b>契約相手方：</b> フジテック株式会社近畿統括本部  <b>(法人番号 3160001009212)</b>  <b>契約金額：</b> 15,768,000円  <b>契約締結日：</b> 平成29年9月5日  <b>担当部局：</b> 近畿財務局 </p> <p>           独立系の業者も資料を見に来たとのことだが、応            札しなかった理由は確認しているか。 </p> <p>           独立系の業者は何社ぐらいあるのか。 </p> <p>           この改修工事というのは、どのような内容なのか。 </p> <p>           それらは独立系の業者でも技術的に対応可能なの            か。            例えばフジテックのエレベータであれば、フジテ            ック独自の技術的なもの、あるいは、部品がないと            できないものなのか、それとも技術自体は比較的汎            用性がある、独立系の業者でもやろうと思えばで            きるものなのか。 </p> <p>           今後は、そのあたりのヒアリングも行い、独立系の            業者でも参入可能なのか、何かネックになることが            ないのか調査の上、取り組まれたらどうか。 </p>	<p>           部品の調達と工期に問題があると聞いている。 </p> <p>           確認できたのは、メーカーと独立系で10社程度で            あった。 </p> <p>           戸開走行保護装置、地震時の管制運転装置、これ            ら2つの装置の追加が、主な内容である。 </p> <p>           部品等についてはメーカーから取り寄せる形にな            るのか確認していないが、技術的には対応できるも            のとして、入札を行っている。            なお、他局では実績があると聞いているが、当局            ではメーカー以外の参加はない状況にある。 </p> <p>           承知した。 </p>

意見・質問	回 答
<p>契約件名： 監視艇係留施設整備及び原状回復工事</p> <p>契約相手方： 株式会社ヤマテック (法人番号 2130001044139)</p> <p>契約金額： 9,180,000円</p> <p>契約締結日： 平成29年8月8日</p> <p>担当部局： 大阪税関</p> <p>予定価格をシビアに積算した結果、高落札となったということか。</p> <p>積算の項目に値引率の設定があるものと無いものがあるが違いは何か。</p> <p>給水施設設備工事に係る労務費に値引率の設定がないのはなぜか。</p> <p>見積業者から聞き取った値引率をそのまま採用するのであれば予定価格を類推し易くなるのではないか。</p> <p>委員会としては高落札率の場合、予定価格が漏れている可能性や競争が働いていない可能性があるため抽出するポイントとなる。しかし、今回のように値引率の設定等により寸前のところを予定価格として設定することは理想であると考え。また、本件は3者の応札があり競争原理が働いていると思料される。</p> <p>ところで、入札公告から入札書提出期限までが短い理由は何か。</p> <p>年度内に納めてもらうためか。</p>	<p>別途発注した設計会社からの見積積算額を更に調査して、よりシビアに積算したものが予定価格である。</p> <p>インターネットに掲載されているもの等、既に値引後の価格を採用する場合には値引率の設定は行わない。</p> <p>一般的な配管工事であるため大阪の施工業者数社から値引後の実行の見積りを徴取したためである。</p> <p>通常、見積依頼先からは一般的に流通している取引価格での見積りを徴取し、値引率については、別途、同種の業者複数から聞き取った率の平均若しくは最低の率を採用する等、予定価格を類推されることのないように工夫している。</p> <p>部材の納期が当初の聞き取り期間より大幅に遅れることが判明し、調達をなるべく早くしたためである。</p> <p>新造船が配備される12月までである。</p>

意見・質問	回 答
<p> <b>契約件名：監視艇「おき」維持修繕工事</b>  <b>契約相手方：美保船渠造船有限会社</b>  <b>(法人番号 8280002002760)</b>  <b>契約金額：5,832,000円</b>  <b>契約締結日：平成29年8月9日</b>  <b>担当部局：神戸税関</b> </p> <p>入札参加者は昨年度の実績を踏まえても実施可能業者は2者しかいないということか。</p> <p>日本海に配備されている船を瀬戸内海まで移動させて維持修繕工事を実施した実績はあるのか。</p> <p>工事ができる業者数が少ないのが問題かと思う。改善策の検討は行っているのか。</p>	<p>インターネット等で情報検索したところ、維持修繕工事が行えるような近隣の造船所は5者あり、過去には3者が入札に参加した実績もある。</p> <p>神戸税関での実績はない。瀬戸内海の造船所まで移動させると膨大な燃料費が掛かり、現在の契約では燃料費を税関が負担することとなっているため、総費用で見るとかえって税関の負担が大きくなる。</p> <p>入札公告時期の早期化を図り、工事履行期間を長めに設定すること。また、少額随意契約による軽微な修繕工事を発注する際に、過去の入札に参加した業者3者と入札参加実績のない近隣業者2者に対しても見積書の提出依頼をすることとし、次回の維持修繕工事の入札参加者増加につなげたい。</p>

意見・質問	回 答
<p> <b>契約件名：</b> 確定申告コールセンターにおけるオペレーター用の会場借上げ  <b>契約相手方：</b> アジア太平洋トレードセンター株式会社  (法人番号3120001030205)  <b>契約金額：</b> 10,639,590円  <b>契約締結日：</b> 平成29年8月21日  <b>担当部局：</b> 大阪国税局 </p> <p> 落札率が高い理由について、ご説明いただきたい。 </p> <p> 1者応札の理由について、ご説明いただきたい。 </p> <p> 距離的条件及び会場規格の要件等を更に緩和してはどうか。 </p> <p> オペレーター業務の運用、コスト等も重要な点ではあるが、次年度以降の契約のためにも、会場要件等の緩和は重要と考える。 </p>	<p> 過去の入札状況等を勘案した上で、予定価格を積算していることから、結果として入札金額に近接したものと認識している。 </p> <p> 仕様書に掲げる条件を満たす会場は大阪市内にも多数存在するものの、当該案件のように長期間の借上げに対応できる会場はそもそも少数である。  当該案件の調達に当たっては、事前に複数の候補会場に対し、借上げ可否の調整を図っており、過去には複数者の応札が成立した年度もあるが、本年度は結果として1者応札となったものである。 </p> <p> 当該会場は確定申告コールセンターに常駐する多数のオペレーターが使用するものであり、極端に遠方の会場とした場合、オペレーターの調達単価が割高となる可能性がある。  また、緊急対応の観点から、当局からある程度の距離を維持する必要もある。 </p> <p> 承知した。  担当課と調整の上、引き続き検討していきたい。 </p>